

## 「とやま未来創生戦略」の施策の最終評価（案）について

## 1 概要

施策等評価は、とやま未来創生戦略に盛り込まれた具体的な施策（130 施策）について、重要業績評価指標（200 指標）の動向等からその達成状況を把握し、課題を明らかにするため実施した。

## 2 重要業績評価指標（200 指標）

「既に達成」と判断したのは 22 指標（前年比+16 指標）、「達成可能」と判断したのは 103 指標（前年比△28 指標）、「要努力」と判断したのは 75 指標（前年比+12 指標）であり、「達成が困難」と判断した指標はなかった。

計画期間も 3 年が経過し、達成済みの指標が増加する一方で、達成に向けてさらなる努力を要する指標が増加している。

## 【重要業績評価指標の動向】

区 分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4	
	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30
既に達成 【6 指標 (3%) → 22 指標 (11.0%)】	0	3	2	8	0	1	4	10
達成可能【131 指標 (65.5%) → 103 指標 (51.5%)】	4	1	56	44	13	9	58	49
要努力 【63 指標 (31.5%) → 75 指標 (37.5%)】	7	7	23	29	3	6	30	33
達成が困難【0 指標 (0%) → 0 指標 (0%)】	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 【200 指標】	11		81		16		92	

## 3 施策評価の状況（130 施策）

施策の進捗状況について、「概ね順調」と判断したのは 55 施策（前年比△3 施策）、「概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要」と判断したのは 75 施策（前年比+3 施策）であり、「さらなる重点的な施策の推進が必要」と判断した施策はなかった。

施策全体として概ね順調と評価できるものの、より一層の努力が必要な施策の割合が増加している。

また、今後の施策の見直しの必要性について、「不要」と判断したのは 114 施策（前年比+4 施策）、「要検討」と判断したのは 16 施策（前年比△4 施策）であり、「必要」と判断した施策はなかった。

## 【施策の進捗状況】

区 分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4	
	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30
概ね順調 【58 施策 (44.6%) → 55 施策 (42.3%)】	1	2	25	22	6	6	26	25
概ね順調であるが、より一層の施策の推進が必要 【72 施策 (55.4%) → 75 施策 (57.7%)】	5	4	27	30	10	10	30	31
さらなる重点的な施策の推進が必要 【0 施策 (0%) → 0 施策 (0%)】	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 【130 施策】	6		52		16		56	

## 【施策の見直しの必要性】

区 分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4	
	H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30
継 続※【110 施策 (84.6%) → 114 施策 (87.7%)】	4	4	49	49	11	12	46	49
要検討【20 施策 (15.4%) → 16 施策 (12.3%)】	2	2	3	3	5	4	10	7
必 要【0 施策 (0%) → 0 施策 (0%)】	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計 【130 施策】	6		52		16		56	

※戦略に掲げる施策の方向性に沿って、更なる充実・強化を図る施策も含む